

**アオモリカギハイゴケ**  
*Sasaokaea aomoriensis*  
(Par.) Kanda

ヤナギゴケ科  
Amblystegiaceae

**カテゴリー**

大分県 IA  
環境庁 I

**選定理由** 日本固有種で、本州と九州に分布する。本県では生育地が少ない。湿地の開発や乾燥などによる絶滅の危険性が極めて高い。

**県内分布** 玖珠丘陵地・山地

**分布域** 本州,九州

**生育環境** 草原内の湿地で、湿地性草本植物の株元。

**現 状** 日当たりの良い湿地で、湿地性草本植物の株元に散生している。近年、生育地が減少している。

**コゴメツヤゴケ**  
*Entodon giraldii* C.Müll.

ツヤゴケ科  
Entodontaceae

**カテゴリー**

大分県 準  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 本州から九州に分布する。本県では生育地がごく希である。森林の伐採や自然災害などによる生育状態の悪化が懸念される。

**県内分布** 石灰岩地域

**分布域** 本州,四国,九州  
朝鮮半島,中国

**生育環境** 丘陵地や低山地のやや乾いた岩上。

**現 状** 森林内の乾いた石灰岩に着生しているが、生育している量は少ない。

**備 考** 基準標本産地 [ 三重町大白谷 ]

**マキハキヌゴケ**  
*Pylaisiella subcircinata*  
(Card.) Iwats.et Nog.

ハイゴケ科  
Hypnaceae

**カテゴリー**

大分県 IA  
環境庁 掲載なし

**選定理由** 北海道及び本州中部地方以北に分布する。本県では生育地がごく希で、生育範囲は狭い。護岸工事や自然災害での着生木であるヤナギ類の損失により、絶滅の危険性が極めて高い。

**県内分布** 九重火山群

**分布域** 北海道,本州(中部地方以北),九州  
朝鮮半島

**生育環境** 山地の樹幹。

**現 状** 多目的利用として建設された貯水池の上流の水辺に立つヤナギ類の幹に着生している。